

令和7年度北九州市新下水道台帳維持管理システム構築業務委託 審査評価表

評価項目			提案要求事項	評価基準（公開用）	配点
大項目	中項目	小項目			
1 提案書に関する評価	1.1 本業務に対する理解	1.1.1 本業務の背景と目的	・本業務および北九州市上下水道局（以下、「本市」という。）の状況、システム再構築に係る背景や方針を踏まえ、本業務に対する提案者の理解を記載すること。	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5
		1.1.2 本業務の委託内容（システム構築方針）	・仕様書「5. 本業務の基本方針」についての理解を踏まえた上で、本業務の委託内容（システム構築方針）について具体的に記載すること。 ・提案するシステム構築方針の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）について、具体的に記載すること。 ・上記の根拠を具体的に記載すること。	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5
		1.1.3 開発・導入スケジュール	・本業務実施におけるスケジュールについて具体的に記載すること。また、仕様書（別紙も含む）の各要件を満たしている根拠を具体的に記載すること。 ・提案者のスケジュールの特徴、当該特徴が本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）について、具体的に記載すること。 ・上記の根拠を具体的に記載すること。 【例】 - 本市の関与が必要なマイルストンの明確化 - 関係所官課の調整／職員の繁忙期に対する考慮 - データ移行を考慮したスケジュール	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	5
	1.2 機能要件定義	1.2.1 システム化の対象業務（次期システムの全体像）	・提案するシステムの全体像について、システム全体の機能や構成、システムの運用方法等について、要点を明確に記載すること。パッケージを活用する場合には、パッケージ製品についても記載すること。 ・システムの全体像について、提案者のシステムの特徴、当該特徴が本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）について、具体的に記載すること。 ・上記の根拠を具体的に記載すること。	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10
		1.2.2 機能要件への対応度	・「機能要件対応表（様式8）」において重要性「A」である各項目への対応可能性、対応方法等を様式6に具体的に記載すること。代替案がある場合には、具体的な対応方法を記載すること。 ・重要度「A」である項目について「×」を回答する場合は必ず代替案を記載すること。代替案を本市が許容できないと判断した場合は、失格扱いとする。 ・提案書には、上記事項の概要を記載すること。	・機能要件の各項目への対応可能性、対応方法、代替案が具体的に記載されているか。	30
		1.2.3 機能要件の実現方法(1)維持管理情報の一元管理	下記の機能について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）、根拠を記載すること。 【例】 - タイムリーに最新情報を更新できる仕組み - 様々なユーザー（本市職員・外部事業者）が更新したデータを集約し、データの整合性を保つ方法	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.2.4 機能要件の実現方法(2)タブレットを活用した緊急指示	下記の機能について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）、根拠を記載すること。 【例】 - 緊急指示の作成、決裁、発行 - 現場対応者（外部の緊急業者）が、現地から緊急指示・台帳情報（竣工図含む）を閲覧する機能 - 現場対応者（外部の緊急業者）と事業所内職員の情報共有（文字、画像、動画）する機能	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.2.5 機能要件の実現方法(3)問合せ・苦情等の一元管理	下記の機能について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）、根拠を記載すること。 【例】 - 市民からの問合せ情報（苦情等）の登録、閲覧 - 問合せ（苦情等）に対する対応履歴の登録、閲覧 - 現場対応者（外部の緊急業者）が現地から問合せ情報を閲覧する機能	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.2.6 機能要件の実現方法(4)最適管路修繕・改築計画策定	下記の機能について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）、根拠を記載すること。 【例】 - リスク評価、管路劣化予測シミュレーション - シミュレーション結果、リスク評価結果を踏まえた改築・修繕の優先順位付け - 長期的な修繕・改築の事業量及び事業費の最適化を図るために、長期的な改築事業のシナリオ検討	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20

		1.2.7	機能要件の実現方法(5)流量計算	下記の機能について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）、根拠を記載すること。 【例】 - 任意の管きょの、雨水、汚水の流量計算 - 地図上の管きょを選択すると、当該管きょの排水面積・流量、流量計算の結果を表示する機能 - 機能の活用範囲（簡易的な計算機能か、若しくは委託に出すような高度な計算機能か等） - 現在紙で管理する流量計算書、区画割平面図を参照する機能	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.2.8	機能要件の実現方法(6)設計・工事進捗管理	下記の機能について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）、根拠を記載すること。 【例】 - 修繕・改築計画の進捗状況（設計中、設計完了、工事発注予定、工事中、工事完了）の管理方法 - 1つの設計委託から複数の工事が発注される場合の、管理方法	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.2.9	機能要件の実現方法(7)発災時の被害調査のデジタル化	下記の機能について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）、根拠を記載すること。 【例】 - 発災時、本市へ派遣された他都市職員が、現場の被害状況を調査した結果を入力する方法 - 他自治体職員が現場調査した結果を、本市職員が集約する方法 - 調査結果を台帳の地図上に表示する機能 - 管路の上下流など、現場の管路情報を確認する方法	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.2.10	機能要件の実現方法(8)下水道管路と他の地図を重ねて表示	下記の機能について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果（他事業者との比較優位性）、根拠を記載すること。 【例】 - 下水道管路と重ねて表示できる地図の種類 - 地図データの更新方法、タイミング（年1回等）	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
1.3	非機能要件定義	1.3.1	可用性（システム継続性・信頼性）要件	可用性要件について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果、根拠を記載すること。 【例】 【例】 - 安定運用を実現するための仕組み - 障害を未然に防ぐ工夫 - 早期にシステム再開できる仕組み	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10
		1.3.2	性能・拡張性要件	性能要件について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果、根拠を記載すること。 【例】 - パフォーマンス低下時の対応方法 - 稼働時間を考慮したバッチ設計 - データ量やユーザ数増加時の対応方法	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10
		1.3.3	セキュリティ要件	・セキュリティ要件について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果、根拠を記載すること。 【例】 - 本市の情報セキュリティ・個人情報保護に係る各種管理規定、外部サービス利用基準を踏まえたセキュリティ対策 - 機密情報の漏洩を防ぐための仕組み - ユーザの誤操作等によりデータの不整合が生じない仕組み	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10
		1.3.4	ハードウェア要件	・ハードウェア要件について、仕様書に示された要件の実現方法を具体的に記載すること。また、提案の特徴、本市にもたらす効果、根拠を記載すること。 【例】 - 次期システムで必要となるリソース情報の考え方、算出方法 - タブレット端末の製品名、型式、選定根拠 - SLA要求を担保したうえで、ハードウェア賃貸借費用を抑制する方法（物理サーバ構築の場合）	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10
		1.3.5	ネットワーク要件	・ネットワーク要件について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【例】 - 外部ネットワーク構成と提案理由・類似実績 - 通信障害時の業務継続方法	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10

		1.3.6	ソフトウェア要件	・ソフトウェア要件について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【例】 - 本市の人口規模、本市の要求事項に対応可能なソフトウェア・ミドルウェア構成 - 提案製品の運用における信頼性 - 受託者が提案する製品のバージョンアップに伴い、本市の要求によりカスタマイズを行った範囲に変更が発生する場合の対応	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10
1.4	業務委託要件	1.4.1	プロジェクト管理	・プロジェクト管理要件について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【例】 - プロジェクト管理方法（進捗、コミュニケーション、課題、仕様変更等）、適用方法について - 品質管理方法 - 類似案件の導入実績に基づいた開発手法・プロジェクト管理方法	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.4.2	要件定義・設計	・要件定義・設計について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【例】 - 提案するスケジュールを円滑に推進するための設計・開発手法について - 業務を標準化、効率化するための検討手法 - 本市職員がシステムの動作等を容易に理解するための工夫	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.4.3	品質試験（テスト）要件	・品質試験（テスト）要件について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【例】 - テスト実施にあたっての品質目標と当該目標を担保できる方法、本市の確認方法について - 網羅性、妥当性を踏まえたテスト項目 - 運用・受入テストの負担軽減策	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10
		1.4.4	データ移行要件	・本番移行要件について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【例】 - 移行の手順、体制、スケジュール、機密情報の取扱い - 移行データのクレンジング方法、検証方法 - 移行結果の本市の確認、検証方法	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	10
		1.4.5	研修要件	・操作研修要件について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【例】 - 現時点で想定する研修方法（研修内容、スケジュール、研修実施場所、対象者等） - 研修、マニュアルについて、システムに不慣れな職員でも理解しやすくするための工夫点 - 研修を効果的に実施するための仕組み	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20
		1.4.6	運用保守要件	・運用保守要件について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【運用業務】 - 効率的な運用業務 【保守業務】 - 安全なリソース管理方法 【障害対応】 - 障害発生時の対応方法	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	50
		1.4.7	データ更新業務要件	・データ更新業務要件について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【データ更新業務】 - データ更新業務の作業手順、体制、年間スケジュール - データの鮮度向上に係る工夫 - 現在紙でのみ管理している台帳及びその他資料のシステムアップロードに係る作業手順、体制、スケジュール	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	50
		1.4.8	SLA要件	・サービスレベル水準について、仕様書（別紙も含む）に示された要件の実現方法（仕様を満たしている根拠）について具体的に記載すること。 【例】 - SLAで規定したパフォーマンスが確保されない場合の対応策について - 効率的なサービスレベルのモニタリング方法と適切な評価・報告方法 - 継続的にサービスレベルを向上していくための改善計画	・左記の提案要求事項の特徴、当該特徴が本市にもたらす効果と、その根拠が具体的に記載されているか。	20

